



茶畑



武蔵野樹林



狭山湖と狭山丘陵



ところざわサクラタウン



所沢市の中心市街地



三富新田



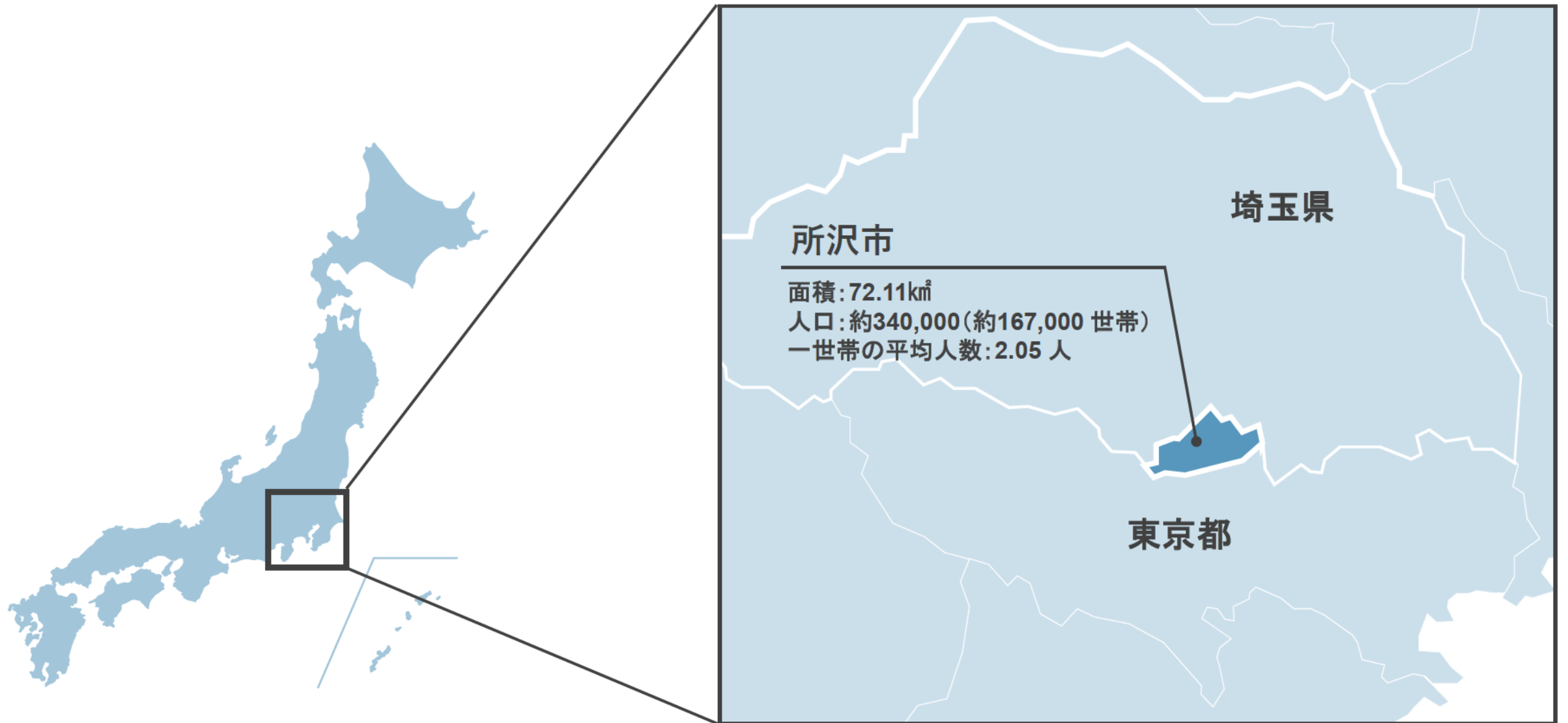
となりのトトロ

所沢市の 気候変動適応の取組

今日のトピック

- 所沢市の概要
- 所沢市適応センターの概要
- これまでの適応に関する取り組み
- 課題に感じていること
- 今後取り組んでみたいこと

所沢市の概要



所沢市の概要

- ゼロカーボンシティ宣言
市単独、近隣自治体との共同宣言
- 世界首長誓約/日本への署名
- 「ICLEIー持続可能な都市と地域を目指す自治体協議会」への加盟



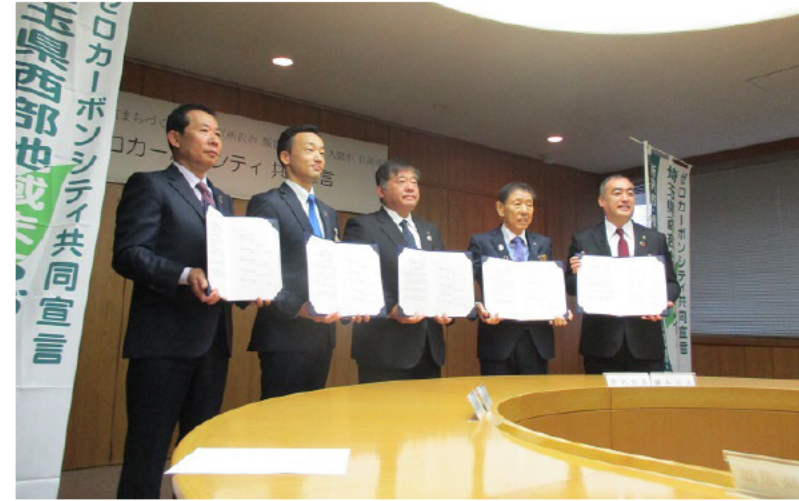
2020(令和2)年11月3日



2019(平成31)年2月14日



2023(令和5)年5月11日



2021(令和3)年2月15日

所沢市の概要（部内体制）

■環境クリーン部

- マチごとエコタウン推進課（旧：環境政策課）

環境基本計画の策定・推進、環境政策の企画・調整

地球温暖化対策の推進、環境学習の推進、ゼロカーボンシティの推進、

再生可能エネルギーの普及推進

- 環境対策課
- 生活環境課
- みどり自然課
- 資源循環推進課
- 東部クリーンセンター
- 西部クリーンセンター
- 収集管理事務所

気候変動適応は
温暖化対策の一部として推進

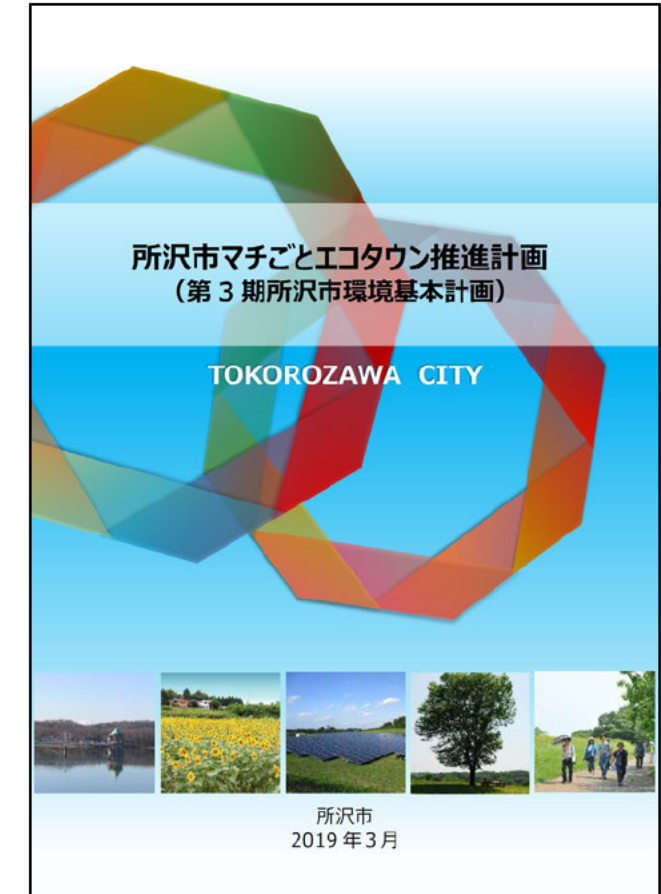
■計画の中間改定

2022～2023(令和4～5)年度の2か年をかけて
改定作業

→適応計画を策定し市環境基本計画に内包

■埼玉県との共同設置

2022(令和4)年4月1日設置



■構成(覚書より)

- 埼玉県気候変動適応センター及び所沢市環境クリーン部マチごとエコタウン推進課をもって構成
- 所沢市適応センターの長は所沢市環境クリーン部長をもって充てる

■市の(庁内)体制

- マチごとエコタウン推進課内の業務のうち、
地球温暖化対策の推進の一部として気候変動適応事務がある。
気候変動適応事務を担当する職員が適応センター関連事務を担当。

■埼玉県

- 気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の収集、整理及び分析並びに技術的助言（所沢市から提供された気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の活用等）
- 収集、整理及び分析した情報のウェブサイト等による発信（所沢市の気候変動適応推進に資するコンテンツの作成）
- 所沢市の地域気候変動適応計画策定及び推進に係る技術的助言及び情報提供

■所沢市

- 気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに当該情報の県適応センターとの共有
- 前号で収集、整理及び分析した情報の提供を目的とした所沢市適応センターのホームページ開設及び運用
- 所沢市の区域における自然的経済的社会的状況に応じた気候変動適応に関する施策の推進
- その他所沢市適応センターの運営に関すること

■イベント(所沢市民フェスティバル)への出展

- 開催日

2022(令和4)年10月29日(土)・30日(日)

- 市の最も大きなイベントの一つ。

課としての出展ブースにて、

日頃感じている気候変動の影響を

付箋に書いてもらう。付箋は「暑さ」

「生き物」「激しい雨・災害」「その他」に分類。

子どもにとっては、昔との比較ができず難しい内容だった。



■保健部局との共同展示による啓発

- 開催日

2023(令和5)年7月19日(水)・20日(木)

- テーマ

「今こそ知ろう 気候変動と熱中症」

- 市役所1階のホールにて、気候変動予測

や適応策と、地球温暖化により増加するとされる健康被害として、熱中症を紹介。展示のほか、塩タブレットやミニボトルを配布。給水も対応。

役所の用事のついでに寄る高齢者が多く、熱中症への関心が高かった



これまでの適応に関する取り組み 適応センター(気候変動適応事務担当)として

- 気候変動適応関東広域協議会における熱中症分科会
試行事業(暑さ指数の見える化)への参加(令和5年度)
- 庁内情報共有システムやSNSなどを活用した情報発信

近年、台風や豪雨による風水害が
夏の暑い時期に日本各地で発生しています。
気温や湿度の高い時期の災害発生時には
熱中症のリスクが高まります。



電気や水が使えず、
気温・湿度の調整や
水分補給が困難



慣れない環境での
ストレス



睡眠不足や
生活リズムの乱れ

気候変動への適応の1つとして、
災害時の熱中症に備えましょう!

災害に備えて準備しておくべき 熱中症対策グッズ

水分



- ・1人1日3Lを目安に
備蓄
- ・ノンカフェインがおすすめ

塩分



- ・塩飴、塩タブレット、梅干しなど
- ・糖分補給ができるスポーツドリンクも効果的

冷却



- ・ネッククーラー、携帯型扇風機、保冷剤、うちわ・扇子など
- ・併用するとより効果的

衣服



- ・通気性や速乾性を重視
- ・下着は吸水性や速乾性に優れたもの

日差し除け



- ・日傘や帽子など
- ・屋外では日差しをよけて体温上昇を抑える

温度・湿度



- ・温度計、湿度計を活用
- ・暑さ指数(WBGT)にも気を配る

災害に備えて準備しておくべき 熱中症対策予防・対策行動

暑熱順化



熱中症予防には、体が暑さに慣れて
いること(暑熱順化)が大切です。
日頃から運動や入浴などで適度に
汗をかき、体を暑熱順化している状態
にしておきましょう。

家族と確認



家族と、災害時の避難場所や連絡
方法を確認しておくことで、熱
中症予防を含めた見守りがしやす
くなります。

■計画改定事務担当

- 適応計画策定に伴う職員研修（適応とは何か、影響調査の依頼etc.）、及び全庁的な気候変動影響調査（各課で把握している気候変動影響、重大性、緊急性の評価）

■再エネ普及推進担当や補助金担当

- 市内小中学校の屋根貸しによる太陽光発電事業
- EV・FCVの購入者で補助金申請者に対する「災害時協力登録者制度」の周知・登録依頼
※災害時は避難所で蓄電池として提供していただくもの

■国際的な枠組み（会議など）での事例発表

- 世界首長誓約やCOP27でのDRRの事例発表

世界首長誓約の中国ワークショップで紹介したDRR事例 市有施設の屋根貸しによる太陽光発電事業

小中学校の屋上 1,000 kW



小中学校31校に設置



学校の非常用電源 (=避難所)

世界首長誓約の中国ワークショップで紹介したDRR事例 災害時のEVの利用

市保有のEV等



EV

FCV

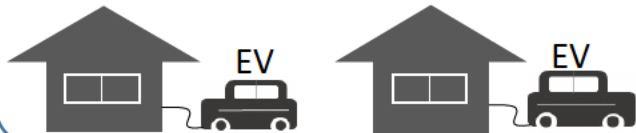


EVパッカー車



災害時の連携協定

市民



NISSAN
日産自動車



避難所



世界首長誓約の中国ワークショップで紹介したDRR事例 みどりの保全・創出

固定資産税の減免やみどりの保全に向けた各種制度の創設



市街地のみどりの保全



みどりのエコスポット



里山保全地域



みどりのパートナー

ヒートアイランド現象
の緩和

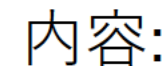
CO₂の吸収

コミュニティの連携

みどりに触れあう
機会の創出



- 雨水の浸透を促進する道路中央分離帯の緑化
- 川に流入する水量の制御
- ヒートアイランド対策の推進



- リスクの高い地域
- 市内の避難所・避難場所
- その他役立つ情報

課題に感じていること

■職員の意識の違い、温度差

- ・ 課内の職員間、他部局間

■職員の専門知識の不足

■（適応計画などに伴う）影響調査の精度

- ・ 適応策担当所管課の担当レベルでの肌感覚のみ

■ 活動の幅が狭く、情報発信による周知啓発にとどまる

今後取り組んでみたいこと

■他部局との連携体制構築・強化

- ・ 熱中症対策だけでなく別分野の企画展示など

■ 県適応センターや県内LCCACとの連携

- ・ (例) 共同の写真展「埼玉県内の気候変動の現実！」など。
同時やリレー形式の開催、地方メディアとの連携。
- ・ 県と市域それぞれの規模を生かした新たな取り組み
(県全体の広い視野と、市域単位のきめ細かな視野の共有)

■ 科学的な視点からの市域の気候変動影響評価

ご清聴
ありがとうございました